

## ブラジル・セアラ州で行われたヒカルド・バセラルのライブ映像がリリースされる

2025/05/31

BACELAR PARTICIPACOES E PRODUÇÕES ARTÍSTICAS LTDA



社員に共有



5月30日、ヒカルド・バセラルがセアラ州フォルタレーザ市のサンルイス劇場で開催したライブの映像が、ストリーミングプラットフォームで配信開始される

5月30日、ヒカルド・バセラルがブラジルのセアラ州フォルタレーザ市のサンルイス劇場で開催したライブの映像「Ricardo Bacelar ao vivo no Cineteatro São Luiz」が、ストリーミングプラットフォームで配信開始される。セアラ出身のバセラルはこれまで、「Concerto para Moviel a」(2015)や「Ricardo Bacelar ao Vivo no Rio」(2020)をリリースしており、3作品目のライブ映像配信になる。



Ricardo Bacelar

ライブは六重奏グループとの共演で、近年バセラル自身のアルバムに収録された曲が含まれる。「今回のライブでは、ブラジル音楽を称えるときに、私がたどってきた道のりや作曲した曲をお見せしました。私のアルバム『コンジェニト (Congenito)』や、テリア・フィッジャーと共演し、ジルベルト・ジルの出演もある『アンダール・コン・ジル (Andar com Gil)』の中から選びました」とバセラルは話す。かつてメンバーだった人気グループ、ハノイ・ノイの代表的なヒット曲で、カエターノ・ヴェローゾの歌声で親しまれたトタウメンチ・チマイス (Totalmente Demais) も加えられた。「この曲はいつもハノイ・ノイのメンバーと演奏していたので、ソロは初めてです。少しアレンジして、演奏曲目に加えました。いまの私があるのは、ハノイ・ノイで長年演奏してきたおかげで、一緒に数多くのコンサートを開催しました。年に200回以上公演したこともあります。そのおかげで、自信をもって舞台上でパフォーマンスできるようにになりました。最初から最後まで一人で歌い、それをもとにアルバムをリリースするのは初めてです。ここまで成長できたのも、ハノイ・ノイのおかげなのです」と語る。



Ricardo Bacelar

バセラルとベルキオールのコラボレーションによる「ヴィシオ・エレガント (Vicio Elegante) もこのアルバムのハイライトである。「ベルキオールが作詞した最後の曲です。彼の特徴的なメランコリックなリズムに、現代的なアレンジが加えられました」とバセラルはいう。

シコ・ブアルケ、ルイス・メロジアー、レニーニ、カエターノ・ヴェローゾ、ミルトン・ナシメント、アドリアーナ・カルカニョットなどの作詞による名曲が、新たな解釈で演奏されている。「他のアーティストの作品を異なる調いで演奏するのが好きです。そうしないと、ただのカバーになります。リズムや歌詞はもともと尊重されるべきで、そこに新たな貢献、新たな解釈を加えることは可能だと思います」と話す。

サンルイス劇場のライブでは、マルチプレイヤーのバセラルはヴォーカルに加え、キーボード、ギターと打楽器の演奏もこなす。自身が代表をつとめるジャズミン・ミュージックから出すアルバムでも、そのスタイルを採用することが多い。「私はもともとピアノが専門ですが、他の楽器も演奏するようになりました。エグベルト・ジズモンチによると、私は複数の楽器の演奏ができるインストゥルメンタリストだそうです。重要なのは、クリエイティブな貢献ができること、曲が求めていることを提供することで、ただ技巧を見せることではありません。歌はとても豊かな表現方法の一つなのです」という。

バセラルはレーベルの母体となったジャズミン・スタジオの代表もつとめ、質の高いブラジル音楽のアルバム制作に力を入れる。「ブラジルは民族的・文化的に多様な国で、とても豊かな音楽を有します。ブラジル文化の核心をなす存在です」という。これまでメイヴァン・リンス、レイラ・ピニェイロ、ホベルト・メネスカル、フラヴィオ・ヴェントゥリーニ、ファギネル、トニーニョ・オルタ、ジャキス・モレシノバウム、アメリカ、エドナルドをプロデュースしてきた。

バセラルのライブ映像「Ricardo Bacelar ao vivo no Cineteatro São Luiz」は、Dolby Atmosによるミックスで、アルバム (デジタルおよびCD)、そして12のミュージックビデオで構成されるビデオアルバムの形でリリースされる。ライブは10台のカメラで撮影され、5月10日にブラジルのグローバル地元系列より放送された。「舞台の熱気と、パフォーマンスたちの親密さを視覚的に伝えるように工夫しました」と語る。

新アルバムはこれまでと同様、ブラジル、日本、アメリカとポルトガルでリリースされる。2024年、バセラルはアメリカのジャズ専門ラジオで注目をあび、6か月連続ラジオでもっとも多くオンエアされたアルバム50作に選ばれた。同年、日本でも2回目のツアーを実現し、8回のコンサートを行った。「ビートルズも録音したロンドンの伝説のアビー・ロード・スタジオでレコーディングを行い、先日帰国したばかりです。音楽には国境はないので、このグローバルなつながりをさらに強化したいです」という。7月には、コンサートの開催や新アルバムのレコーディングのため、北京に行く予定である。ハノイ・ノイのファンに向けて、メッセージを一つ、「バンド結成30周年を記念したアルバム」のリリースを祝うイベントが、近く開催される予定です。



注目をあび、6か月連続ラジオでもっとも多くオンエアされたアルバム50作に選ばれた。同年、日本でも2回目のツアーを実現し、8回のコンサートを行った。「ビートルズも録音したロンドンの伝説のアビー・ロード・スタジオでレコーディングを行い、先日帰国したばかりです。音楽には国境はないので、このグローバルなつながりをさらに強化したいです」という。7月には、コンサートの開催や新アルバムのレコーディングのため、北京に行く予定である。ハノイ・ノイのファンに向けて、メッセージを一つ、「バンド結成30周年を記念したアルバム」のリリースを祝うイベントが、近く開催される予定です。



注目をあび、6か月連続ラジオでもっとも多くオンエアされたアルバム50作に選ばれた。同年、日本でも2回目のツアーを実現し、8回のコンサートを行った。「ビートルズも録音したロンドンの伝説のアビー・ロード・スタジオでレコーディングを行い、先日帰国したばかりです。音楽には国境はないので、このグローバルなつながりをさらに強化したいです」という。7月には、コンサートの開催や新アルバムのレコーディングのため、北京に行く予定である。ハノイ・ノイのファンに向けて、メッセージを一つ、「バンド結成30周年を記念したアルバム」のリリースを祝うイベントが、近く開催される予定です。



注目をあび、6か月連続ラジオでもっとも多くオンエアされたアルバム50作に選ばれた。同年、日本でも2回目のツアーを実現し、8回のコンサートを行った。「ビートルズも録音したロンドンの伝説のアビー・ロード・スタジオでレコーディングを行い、先日帰国したばかりです。音楽には国境はないので、このグローバルなつながりをさらに強化したいです」という。7月には、コンサートの開催や新アルバムのレコーディングのため、北京に行く予定である。ハノイ・ノイのファンに向けて、メッセージを一つ、「バンド結成30周年を記念したアルバム」のリリースを祝うイベントが、近く開催される予定です。



注目をあび、6か月連続ラジオでもっとも多くオンエアされたアルバム50作に選ばれた。同年、日本でも2回目のツアーを実現し、8回のコンサートを行った。「ビートルズも録音したロンドンの伝説のアビー・ロード・スタジオでレコーディングを行い、先日帰国したばかりです。音楽には国境はないので、このグローバルなつながりをさらに強化したいです」という。7月には、コンサートの開催や新アルバムのレコーディングのため、北京に行く予定である。ハノイ・ノイのファンに向けて、メッセージを一つ、「バンド結成30周年を記念したアルバム」のリリースを祝うイベントが、近く開催される予定です。



この企業の最新情報を逃さずキャッチ！



- ニュースリリース
- 上場企業の適時開示情報
- インタビュー・活用事例
- …など

無料会員登録

▶ ニュースの集め方を見る

高談前の  
5分で差がつく  
営業パーソンの  
ための  
業界分析ツール  
→



営業担当向け3000社が利用中！  
たった5分で  
高談相手の業界の  
最新情報をキャッチ  
資料を無料ダウンロード▶